

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。この「取付説明書」をよくお読みの上、正しく安全に作業を実施してください。

取り付け上の理由、要因により発生した事故やトラブル、製品不具合等については、弊社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。本説明書は、製品を取り付けたあとも大切に保管してください。

注意事項 **▲注意** 必ずお守りください!

1. 指定車種以外への取り付けは絶対に行わないでください。製品の破損や車両事故を起こす原因となります。
2. 本製品の分解や加工等は絶対に行わないでください。製品の破損や車両事故を起こす原因となります。
3. 水平な場所で輪止め等を使用して車両を確実に固定したうえで作業を行ってください。車両が動き出し事故を起こす原因となります。
4. エンジンを停止し、エンジンキーを抜いて作業を行ってください。
5. エンジンが十分に冷えていることを確認してから作業を行ってください。事故や火傷を起こす原因となります。
6. 安全の為、バッテリーマイナス端子を外して作業を行ってください。尚、バッテリーのマイナス端子を取り外すと盗難防止の安全装置等が作動する車両があります。車両マニュアルや車両整備書に従って作業してください。
7. エンジンを始動する場合は、換気の良い場所で行ってください。排気ガスにより一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
8. 本製品の取り付けは、整備資格を有する工場やプロショップ、又は整備資格を持った方をお願いしてください。
9. 点火時期やブースト、燃調等を変更している車両は、本製品装着後に再調整を行ってください。エンジンが破損する原因となります。
10. 本製品はエンジンの不調を補修するものではありません。取り付け前にエンジン作動が正常であることを確認し、不具合がある場合は修理をしてから本製品の取り付けを行ってください。
11. 本製品に異常があった場合は、本製品の使用を止め、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

構成部品

① IPパワワイグニッションコイル x6 	② コイルブラケット x1 	③ ハーネス x1 	④ 止めネジ(M5x45) x2 
⑤ 止めネジ(M5x30) x2 	⑥ スペーサー(M5x26) x2 	⑦ スペーサー(M5x9) x2 	⑧ 六角穴付きボルト(M6x16) x6 
⑨ 六角ボルト(M5x16) x1 	⑩ 六角ボルト(M5x10) x4 	⑪ ワッシャー(M5) x1 	⑫ スプリングワッシャー(M5) x1 
⑬ 六角ナット(M5) x6 			

補修部品 (付番は構成部品、取付手順をご参照ください)

付番	品番	部品名	必要数
1	IP-HG34102	イグニッションコイル	6
2	01-BKT-141119	コイルブラケット	1
3	IP-WH34105	ハーネスAssy	1
4	01-B-T-M5x45	止めネジ M5x45	2
5	01-B-T-M5x30	止めネジ M5x30	2
6	01-B-SP-5x26	スペーサー-M5x26	2
7	01-B-SP-5x9	スペーサー-M5x9	2
8	01-B-H-M6x16	六角穴付きボルト M6x16	6
9	01-B-M5x16	六角ボルト M5x16mm	1
10	01-B-M5x10	六角ボルト M5x10mm	4
11	01-B-W-M5	ワッシャー M5	1

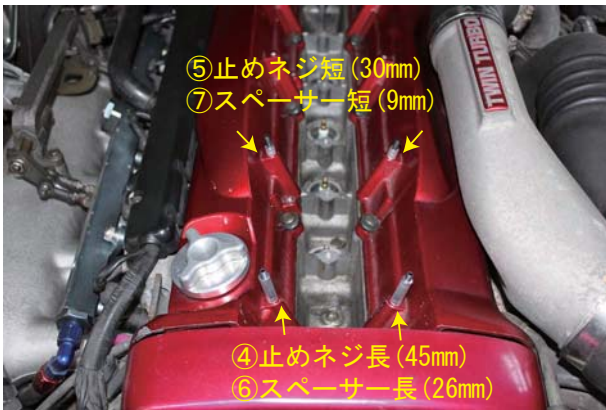
付番	品番	部品名	必要数
12	01-B-SW-M5	スプリングワッシャー M5	1
13	01-B-N-M5	六角ナット M5	6
14	01-Q-CN-F-18	4極コネクタ メス	6
15	01-Q-TE-F-11	4極コネクタ ターミナル メス	18
16	01-Q-SE-001	4極コネクタ ワイヤースील	18
17	01-Q-CN-M-26	6極コネクタ オス パワトラ用	1
18	01-Q-TE-M-001	6極コネクタ オス ターミナル	6
19	01-Q-SE-001	6極コネクタ オス ワイヤースील	6
20	01-Q-CN-F-28	2極コネクタ メス 電源	1
21	01-Q-TE-F-28	2極コネクタ メス ターミナル	2
22	01-Q-SE-002	2極コネクタ メス ワイヤースील	2

取付手順

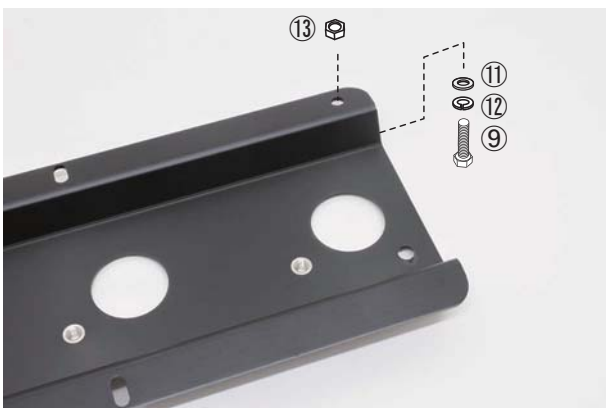
1. 安全のため、バッテリーのマイナス端子を取り外してください。尚、バッテリーのマイナス端子を取り外すと盗難防止の安全装置等が作動する車両があります。車両マニュアルや車両整備書に従って作業してください。
2. センターカバーを取外し、コイル、コイルブラケット、ハーネスを取り外してください。



3. 図を参考にして、④⑤止めネジ、⑥⑦スペーサーを取り付けてください。



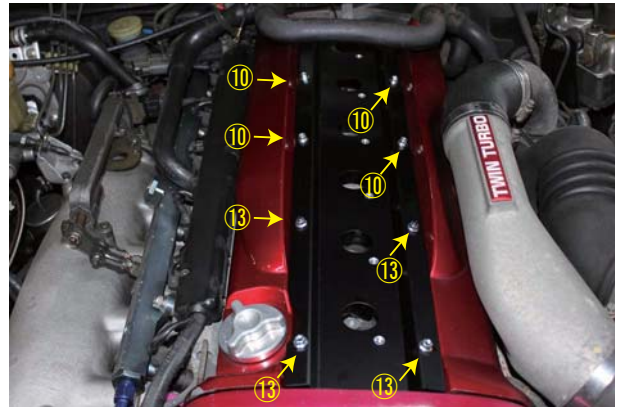
4. 図を参考にして、②コイルブラケットに⑨⑩⑪⑫⑬を取り付けてください。



5. ボルト取り付け完成。



6. ②コイルブラケットを付属の⑩M5x10ボルト、⑬M5ナットを使用して取り付けてください。



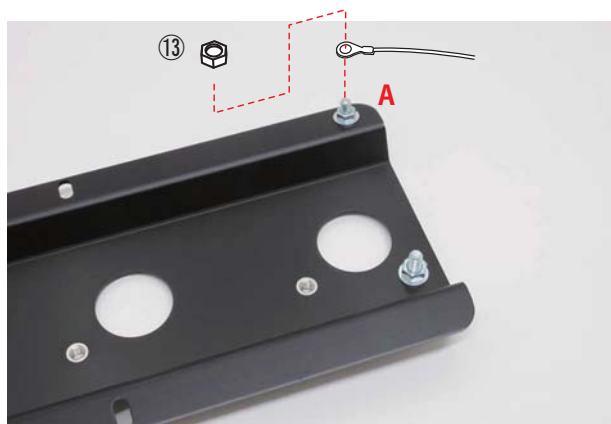
7. ①IPパワーコイルを⑧六角穴付きボルトを使用して取り付けてください。



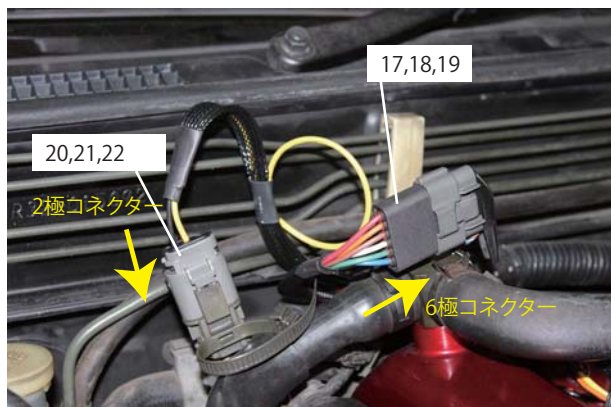
8. ③ハーネスを①IPパワーコイルに取り付けてください。



9. パワートランジスターに取り付けられていた既存のアース線を、下記Aの部分に、⑬M6ナットを使用して取り付けてください。または、図のCの位置に既存のボルトを使用して取り付けてください。



10. ③ハーネスの6極コネクタ、2極コネクタ（写真はR32、3極コネクタです）を取り付けてください。



11. 基本的にドwellタイムの変更は不要ですが、必要に応じて下記表を参考にセッティングしてください。

Dwell Time Setting

V	ms
9	5.00
10	4.50
11	4.00
12	3.50
13	3.00
14	2.50
15	2.00
16	1.80

※シリアル番号: 18060001~

12. エンジンを始動し異常のないことを確認後、走行テストを行ってください。
13. 点火時期を確認する場合は、気筒1番ハーネスの保護チューブをリア方向にずらし、オレンジハーネスにクランプしてください。



配線図 Wiring Diagram

